

発行：公明党神奈川県本部

横浜市中区山下町 74-1 TEL: 045-201-3531 FAX: 045-212-3810



安倍総理から推薦状が手渡された同28日には、内閣官房長官の菅義偉衆議院議員（神奈川県2区）から「三浦さんは待望の人材であり、日本の将来を支えるキーマンとして、大いに活躍していただきたい」と期待の声が寄せられました。

自公 連立政権の友党である自由民主党は、3月24日、今夏の第24回参議院議員選挙・神奈川県選挙区の予定候補者である三浦のぶひろ（公明党国際局長・青年局長（元防衛大学校准教授））に対する「推薦」を正式決定しました。

これは、責任与党を担う自民党・公明党が、参議院で過半数を上回る議席を確保し、日本の安定した政治基盤を築くとともに、経済再生や地方創生などの重要政策をさらに前進させていくための協力体制です。

安倍総理から推薦状が手渡された同28日には、内閣官房長官の菅義偉衆議院議員（神奈川県2区）から「三浦さんは待望の人材であり、日本の将来を支えるキーマンとして、大いに活躍していただきたい」と期待の声が寄せられました。

三浦のぶひろ予定候補を 自由民主党が推薦決定

JAグループ神奈川が「推薦」を表明



JAグループ神奈川の高桑光雄会長、長嶋喜満副会長から激励が

若さと行動力に期待が高まる

JAグループ神奈川は、3月10日、三浦のぶひろ公明党国際局長・青年局長に対し、第24回参議院議員選挙・神奈川県選挙区の予定候補者として、「推薦」の決定を表明しました。

三浦のぶひろは、「JAの皆様のご期待に応え、神奈川県をはじめ、日本の農業振興に全力を尽くします」と決意を語っています。

神奈川県



**大規模災害時に安心の
応援体制「かながわ消防」が
スタート!**

公明党神奈川県議団は、今後想定される大規模災害の発生に備え、2年前から全県下の消防本部による「広域応援体制」の構築を提案。昨年、対応が求められた大涌谷周辺の火山活動への対策では、大勢の観光客や住民の避難、救助に備えるべく、県内の全消防本部が迅速に応援を行う準備を整えました。

4月からスタートする「神奈川県消防広域運用調整本部」（かながわ消防）は、その体制をさらに発展させ、災害発生時には県知事が本部長となり、各消防本部の応援部隊を一元的に運用します。県民の尊い生命を守る政策が実現しました。

横浜市



**横浜環状鉄道の延伸を
石井国土交通大臣に要請!**

昨年12月、「横浜環状鉄道グリーンライン延伸を実現する議員連盟」（相談役：上田いさむ衆議院議員／公明党神奈川県本部代表）は国土交通省を訪問し、石井国土交通大臣に、直接、事業の早期実現を要請しました。横浜環状鉄道は、現在、横浜市営地下鉄グリーンラインとして中山駅まで開通していますが、その先の二俣川や東戸塚への延伸をより確実なものとするために公明党が要請を行いました。

川崎市



**動物愛護の連帯を
犬や猫の殺処分ゼロを
推進!**

川崎市では、市の獣医師会と行政が連携して犬の殺処分ゼロを2年連続で達成。のら猫の不妊去勢手術の無料化も実現します。さらに公明党川崎市議団の推進により、今年度から「動物愛護基金」が新たに設置され、平成30年度中の「動物愛護センター」の建て替えも決定しました。いずれも公明党の提言が実現したものです。

また、動物愛護ボランティア運動を推進する「かわさき犬猫愛護ボランティア」とも連携し、譲渡会のサポートや市民に向けた犬猫の育成セミナーを実施するなど、犬猫との共生が可能となる社会づくりへ、地域に根差した活動を進めてきました。譲渡会を身近な区役所等で実施することや、子どもたちへの動物愛護学習の支援なども提案しています。

県央・三浦半島



**高速道路の
料金値下げを実現!**

「日本一高い」と言われてきた「横浜横須賀道路」の通行料金。平成28年4月から現行の1,440円（狩場～馬堀海岸）が950円に値下げされます。これは「地域経済の活性化なくして、三浦半島の再生なし」との思いから、公明党横須賀総支部の議員団が中心となって、太田前国土交通大臣に粘り強く要望した成果です。

さらに、昨年3月に全線が開通した「さがみ縦貫道路（圏央道）」は建設の経緯などから通行料金が割高でした。そこで相模原市選出の公明党議員が地元市長らとともに国交相に要望を重ねた結果、対距離制を基本とした利用重視の料金体系へ移行し、4月1日より現行のキロ単価約42円から29.52円への引下げが決定しました。



自公連立政権で政治の安定と経済の前進を約し合う（3月28日、国会で）

自公政権に
最先端のチカラ

2016年夏の参院選に挑戦する予定候補者【公明党公認・自民党推薦】

三浦のぶひろ

暮らしと経済をパワーアップ 3つの視点で三浦が挑む!

科学者の視点



蓄積された技術力を結集し
世界で勝てる日本に!

*
新しい産業と雇用の創出で
景気経済の好循環を!

*
最先端のがん治療を促進し
健康長寿の国をつくる!

教育者の視点



「子どもの貧困」解消へ
ひとり親家庭を守る!

*
若者の学ぶ意欲を伸ばす
奨学金制度を一段と拡充!

*
地域の未来を担う青少年の
薬物乱用をストップ!

生活者の視点



不妊治療の助成、
幼児教育無償化をさらに推進!

*
若者雇用の安定へ
中小企業の人材採用を促進!

*
働く女性が子育てや介護と
仕事を両立できる環境づくり!

三浦のぶひろは金属工学のエキスパート。世界で初めて金属寿命のメカニズムをミクロの次元から解明。科学者の眼で政治課題の本質を鋭く見抜き、景気経済の好循環、先進医療の進展、省エネ対策の促進、震災復興の加速を「科学技術の進化」で成し遂げます。

三浦のぶひろは親元を離れて暮らす将来の幹部自衛官の育成に携わり、多くの学生たちと寝食を共にしました。10代や20代の青少年と本気で語り合った18年間。その経験こそ三浦の財産です。どこまでも若者の可能性を信じ、「子どもの幸福が第一」の社会を築きます。

三浦のぶひろは働き盛りの41歳。時には義父母の手も借りながら、夫婦で小学生の子育てに奮闘中です。同じ生活者の不安や悩みが分かるからこそ、若者雇用の安定や賃金アップ、働く女性の環境と待遇の改善、高齢者や主婦の健康増進などに全力で汗を流します。

元気な日本は
神奈川から!

「特区」の推進で経済を活性化

「京浜臨海部 ライフイノベーション国際戦略総合特区」

iPS細胞を活用した再生・細胞医療やナノ医療イノベーション等の最先端医療を創出

「さがみロボット産業特区」

災害救助や介護、農工業の生産現場で活躍するロボットの開発・実用化へ財政支援を強化

「国家戦略特区」

未病に関わる最先端の製品・サービスを神奈川に結集し、新しい産業と市場の創出を促進

魅力が光る観光地づくり

2020年、東京オリンピックのセーリング競技が江の島で開催されることを受け、ヨットなどマリンスポーツの振興を図り、湘南・三浦半島地域が一級のビーチリゾートになるよう支援します。

スマートエネルギー社会を創出

火力発電所の効率化を図り、電力の安定・安全供給を推進します。さらに、FCV(燃料電池自動車)の普及やスマートコミュニティの形成など神奈川発のエネルギー革命を全力で支援します。

神奈川の農林水産業に活力

県内における営農基盤の強化や県の特性を生かした農業振興計画づくりを推進します。さらに、県産木材の活用、持続可能な漁業生産、担い手不足の解消などにも真剣に取り組みます。



メルマガ登録

join@miura-nobuhiro.com



三浦のぶひろ 1975年3月5日生まれ。横浜市港南区在住。宮城県仙台市出身。福島県立福島高校、千葉工業大学を卒業後、防衛大学の機械システム工学科助手に。2003年には東京工業大学で工学の博士号を取得。4年おきに開催される先進発電機器材料の国際会議(EU主催)で、最も優れた発表者に贈られる「ベストポスター賞」を連続受賞(02年、06年)。日本人初の快挙となった。2012年、防衛大学校で最年少の准教授に就任。家族は妻と娘と愛犬。



動画を視聴

三浦のぶひろショートムービー

三浦のぶひろ

公明党国際局長・青年局長
元防衛大学校准教授/博士(工学)

未来をつくる、新しい風。
三浦の出発点は、ひとり親家庭。
母、弟、祖母との暮らしは裕福ではなかった。
苦勞した分、努力の大切さを知ることができた。
多くの支えと励ましのおかげで今がある。
お世話になった方々に、いつか恩返ししたい。
それには、何かで社会の役に立つ人生を歩もう。
航空機の安全性を高める耐熱金属の研究者になった。
復興支援と世界の平和に尽くす幹部自衛官から、
「良き兄」と慕われる教育者になった。
そして、故郷を襲った東日本大震災を機に――
人々の安心・安全を守る政治の道を志した。
大衆とともに語り、大衆とともに戦い、
大衆の中に死んでいく、本物の政治家になろう。
誰もが「夢」と「希望」を輝かせて生きてゆける、
豊かな日本をつくるために、神奈川から立ち上がった。

詳しい政策ビジョンはウェブサイトへ
miura-nobuhiro.com 三浦のぶひろ

公明党